

もくじ

えび人 vol.92	2	文化会館	10
今号の表紙	3	相談	11
参加しませんか		図書館	12
高齢者地域ふれあい事業	4	子育て・HUGHUG赤ちゃん	14

「広報えびな」の共通マークとルール

日日時・日にち 期期間 時時間 場場所 対対象 定定員
 内内容 講講師 費費用 持持ち物 他その他 任任期
 条条件 主主催 Eメール ホームページ 問問合わせ
 申申し込み 予予約制 祝祝日・振替休日を除く 休休み
 高齢者対象の教室など えびな健康マイレージ対象

市〇〇〇課への郵送…「〇〇〇課へ」とあるものは「〒243-0492海老名市役所〇〇〇課行」が届きます

市役所開庁時間…省略している場合は原則「月～金8時30分～17時15分」

今号の表紙

題字と写真は市民の方の作品を掲載しています。ご協力ありがとうございました。

題 字

えびな



何度も練習して上手に書けました。
 中新田小学校 玉城里菜さん(11歳)

写 真

タイトル：夏の夜空を照らす
 撮影場所：海老名中央公園
 撮 影 者：綾瀬市在住 渡部さん



編集雑記

ことしの夏は一段と暑く感じます。体を動かすことが苦手な私は、暑さを理由につい家の中でだらだらと過ごしています。最近は運動をほとんどしていないので食欲も落ちてしまい、冷たいものばかり食べてしまいます。これからはストレッチなどで体調を整え、夏をのりきりたいと思います。(F)



(写真上) 多くの人に健康でいてほしい、と真摯に向き合う
 (写真中) ビーズアクセサリ作りに没頭する時間はリフレッシュにも
 (写真下) いざという時の備えも入念に準備



今月のえび人

おさない ゆみこ さん
 小山内由美子さん (東柏ケ谷在住・75歳)

健康えびな普及員会活動歴15年、現会長。学生時代の部活経験から地域の家庭婦人ソフトボールチームに所属し、全国大会出場の経験も。「笑顔を絶やさない」がモットー。

個性を生かし、みんなが輝くコミュニティを

「率先して動いたり、人をまとめるのが好きなんですよね、きつと。今、話しながら気付いた」と、軽やかに笑う小山内さん。自分のために始めた健康えびな普及員会の活動を通じ、今はその明るさを地域に広げています。「楽しかった」「スッキリした」と言ってもらえるのがやりがいい。どうしたらみんなが楽しくできるかをいつも考えています」

会長として目指すのは、「みんなが意見を言える場作り」。全てを指示しない、行事などのあいさつは固定化せずメンバーに任せる、さまざまな意見を聞くなど、協力し合える関係作り力を注ぎます。「会の雰囲気が変わった」と言われるのが本当にうれしい。誰にでも得手不得手があるから、みんなが力を発揮できる場を作れたら」と、調和を意識したリーダーシップを語る小山内さん。

これからも個人が輝けるコミュニティ作りを続けていきます。